

小児神経学の進歩

日本小児神経学会卒後教育委員会・編

第19集

新生児神経学

- 周産期脳障害の病因と予防 池ノ上 克
極小未熟児の発達神経学的予後 竹内 徹
未熟児・新生児の脳波所見と予後 渡辺 一功・他
小児神経外科領域の治療の現況 林 隆士

C.P.C. 水頭症、頑固なけいれんを発症した新生児例

C.C. 反復持続するミオクロニー発作を主訴に来院した14歳男児例

- 神経性食欲不振症 生野 照子
てんかんの薬物療法 三浦 寿男
発達診断とその問題点 前川 喜平
筋疾患の臨床 三池 輝久
障害児のトータルケア 江草 安彦
脳形成障害とニューロンの可塑性 島田 司巳

● 小児神経学 最近の展望 ●

- | | | | |
|--------|-------|------------------|---------|
| はじめに | 島田 司巳 | 変性・代謝性疾患 | 児玉 莊一 |
| 診断技術 | 飯沼 一宇 | 神経・筋疾患 | 大澤真木子 |
| 新生児神経学 | 渡辺 一功 | 発達障害(発達診断, CPなど) | 長島 忠昭 |
| 先天異常 | 石川 丹 | 小児脳神経外科 | 佐藤 潔 |
| 炎症性疾患 | 村田 良輔 | 精神遲滞, 心身症, 社会医学 | 熊谷 公明 |
| 発作性疾患 | 岡 鎧次 | 境界領域 | 島田 司巳・他 |